

### 種類別明細（増加資産・全資産用）

※所有者コード※

忘れずに記載してください。

所有者名  
銚田市 株式会社

第二十六号様式別表一

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月	取得価額		耐用年数	減価残存率	価額		課税標準額		増加事由	摘要
						年号	年 月			十億	百万	千	円		
01	1		駐車場舗装路面	1	R 5 3		1 800 000	10	0.0					1-2 3-4	
02	2		スポット溶接機	1	R 5 3		450 000	12	0.0					1-2 3-4	
03	1		ビニール温室	1	R 5 7		200 000	10	0.0					1-2 3-4	
04	2		太陽光発電設備	1	R 5 1		12 500 000	17	0.0					1-2 3-4	特例該当 旧附則第64条
05									0.0						
06									0.0						
07									0.0						
08									0.0						
09									0.0						
10									0.0						
11									0.0						
12									0.0						
13									0.0					1-2 3-4	〇〇市より移動
14									0.0						
15									0.0						
16									0.0					1-2 3-4	申告もれ
17									0.0						
18									0.0					1-2 3-4	特例該当 附則第15条45 項
19									0.0					1-2 3-4	非課税該当
20									0.0					1-2 3-4	
小 計				4			14 950 000								

記載不要

S. 昭和  
H. 平成  
R. 令和

取得価額

耐用年数

減価残存率

課税標準の特例

課税標準額

増加事由

摘要

- 1. 構築物
- 2. 機械及び装置
- 3. 船舶
- 4. 航空
- 5. 車両及び運搬具
- 6. 工具、器具及び備品

取得価額については、償却資産を取得するために支払った金額（購入手数料、運搬費、関税、保険料等を含む。）を記載してください。

※圧縮記帳は、地方税では認められておりませんので、圧縮前の取得価額を記載してください。

基本的に記入不要。  
※電算処理により全資産申告を行う場合は、記載してください。

率については、2/3、5/6等で記載願います。

- 増加事由の該当を○で囲み、「3.移動による受入れ」及び「4.その他」の場合、摘要に事由を記載してください。
- 1. 新品取得
  - 2. 中古取得
  - 3. 移動による受入れ
  - 4. その他

増加事由欄が3（移動による受入れ）に該当する場合、摘要欄に移動前の所在地を記載してください。

増加事由欄が4（その他）に該当する場合、摘要欄に「申告もれ」等の事由を記載してください。

課税標準の特例、非課税、減免に該当する資産の適用条項等を記載してください。

注意「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他のいずれかに○印を付けてください。